

東地申
第6号

平成30年度秋の輸送商品に関する 申し入れを行う!

会社は8月24日に「秋の増発列車のお知らせ」をプレス発表しました。新幹線について、東北新幹線では紅葉シーズンにあわせて臨時列車の運転、上越新幹線では「GENBI SHINKANSEN」の運転、北陸新幹線では各種イベントに合わせた臨時列車を運転するとなっています。また、在来線については、各地のキャンペーン・イベントにあわせ臨時列車の運転、「のってたのしい列車」の運転、「体育の日」・「勤労感謝の日」の3連休を中心に首都圏と各地を結ぶ特急列車を増発するとなっています。

各季節の輸送商品については、乗務員区における労働条件の大きな変更であると認識しています。また、波動業務であり各季節の臨時列車の実績から次年度の枠数も決定されることから、労使で議論するべき事柄だと認識していることから、以下のとおり申し入れを行いますので、具体的な回答と真摯な議論を要請します。

記

1. 平成30年度秋の輸送商品において臨時列車を設定した、新幹線・在来線の基本的な考え方を示すこと。また、各方面別の新幹線・特急・快速列車の設定本数を示し、前年と比較した増減数を示すこと。
2. 各乗務員区において計画している枠数を月ごとに示すこと。

**各季節の臨時列車の設定は乗務員区における労働条件の変更です！
支部・分会と連携して問題点の解決に向け団体交渉に臨んでいきます！**